



我願

以冬季償還

● 旻雁 著

● 旻 雁 著

我愿以冬季偿还

中国工人出版社

(京)新登字 145 号

《我愿以冬季偿还》

旻 雁 著

出版发行:中国工人出版社(北京安外六铺炕)

经 销:新华书店北京发行所

印 刷:北京印刷二厂印刷

开 本:787×960 毫米 1/32

印 张:5.875

字 数:85 千

印 数:1—6500 册

版 次:1992 年 9 月第一版

1992 年 9 月北京第一次印刷

书 号:ISBN 7—5008—1138—1/I·273

定 价:2.80 元

目 录

第 一 辑

我愿以冬季偿还

海 涛	(3)
也曾有过	(5)
星海天幕	(6)
凝 神	(7)
记忆游云	(8)
夺目光萤	(9)
那条彩裙	(10)
我把.....	(12)
太阳岛之恋	(13)
残 月	(15)
寻 音	(16)

我愿以冬季偿还	(18)
找遍.....	(19)
刨地	(20)
喊声	(21)
减饭	(23)
你没走	(24)
脱发	(25)
她为啥睁着双眼	(26)
记忆路上	(27)
如果.....	(28)
恩恩怨怨你我	(30)
毫无悔意	(31)
灯花月夜	(32)
深巷	(33)
夜最清楚	(34)
叮嘱	(35)
一瞬	(36)
一泓清泉	(37)
叠印上思恋的百川	(38)
我也会与世长辞	(39)
分流河	(40)
田埂上	(41)
真不该从文	(42)
小别	(43)
天有阴晴	(44)
那便是你	(45)

山 恋	(46)
龙虎年	(47)
影 子	(48)
赠你一束雪莱《爱情玫瑰》花	(49)
江水奔流	(50)
骗子自述	(51)
渴 望	(53)
盼 望	(54)
失 望	(55)
你走了.....	(56)

第 二 辑

失 眠

每个夜晚	(59)
又一个黎明	(60)
柠檬色的船儿	(62)
黑牡丹	(63)
唐人饭店	(64)
绿柳红桥	(65)
白衣天使	(67)
遥 望	(68)
醉.....	(69)
失 眠	(70)
路旁的	(71)

为她的桃蒲扇题辞	(73)
一片阳光	(74)
奇 怪	(75)
我愿是一支金笔	(76)
长 别	(77)
雨 怨	(78)
天堂·地狱	(79)
忻州路上	(80)
觅.....	(81)
握 手	(82)
思 泉	(83)
我的方舟	(84)
试场上	(85)
望洋兴叹者	(87)
送 君	(88)
梦 缘	(89)
鸿 雁	(90)
苛 求	(92)
你是月季	(93)
是它·爱情	(94)
当两鬓抽出银丝	(95)
晨光中	(96)
生日礼品	(98)
你那平静的天台	(99)
比目鱼	(100)
咖啡色船儿	(101)

就这样.....	(102)
哈哈乐	(103)
古浪	(104)
新歌	(105)

第三辑

一个夜晚

柳滩泛舟	(109)
紫丁香	(110)
相识·了解	(111)
过神女峰	(112)
砧码	(113)
远来的风	(114)
雾与日	(115)
咏春	(117)
恋春	(118)
闹春	(119)
惜春	(120)
叹春	(121)
怨春	(122)
伤春	(123)
丧春	(124)
太空感叹	(125)
第二个春天	(126)

天庭奇遇	(127)
翡翠玉瑕	(128)
美人蕉	(129)
纸币姻缘	(130)
观云月	(131)
许是岁月涂抹	(132)
岁月流水	(133)
山涧流泉	(134)
大江上	(135)
笨拙者之歌	(136)
一个夜晚	(137)
密林深处又一家	(138)
你是.....	(139)
秃山·梨花	(140)

第 四 辑

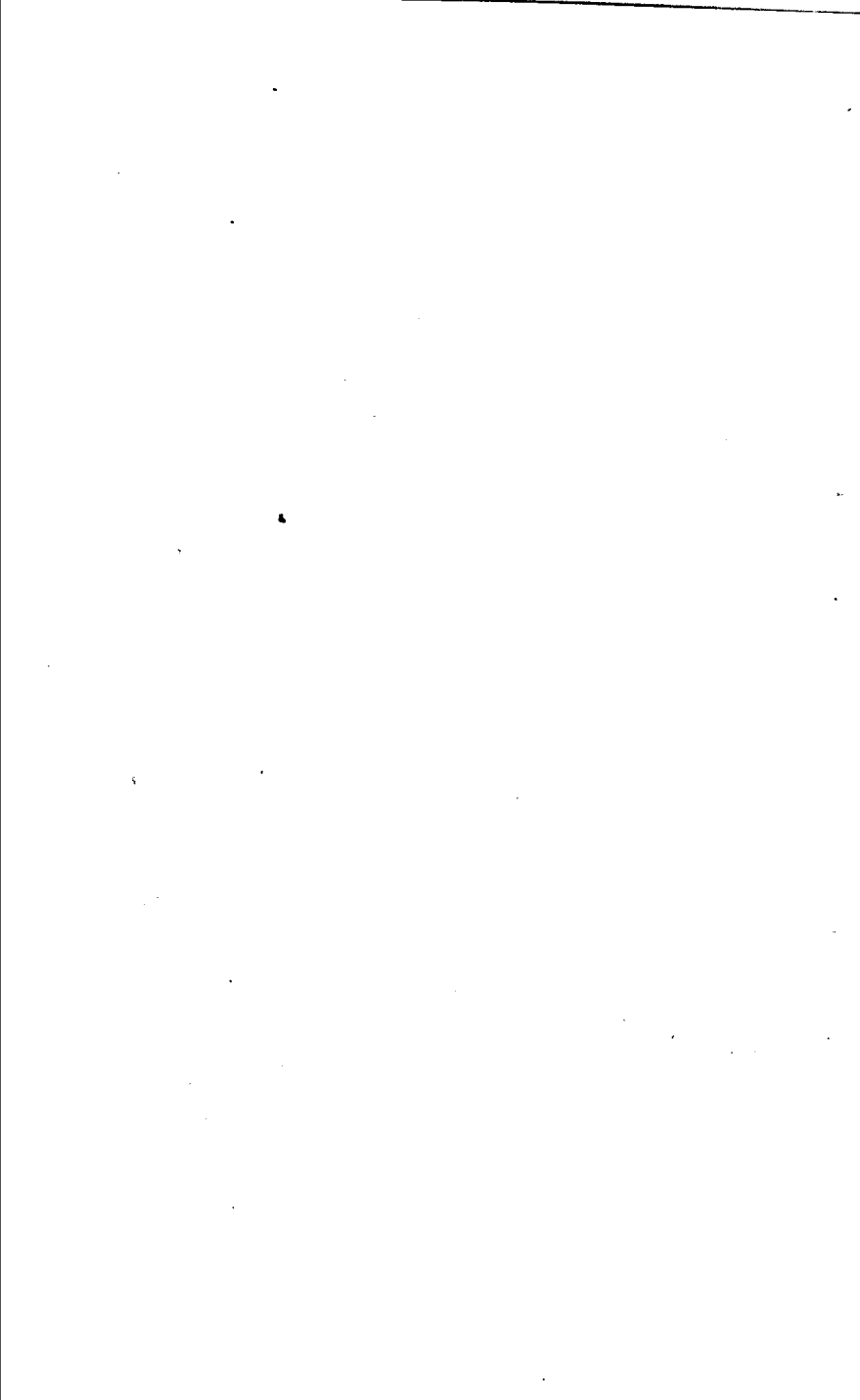
神 箭

苹 果	(143)
我是一个光点	(144)
一株小草	(145)
小 河	(146)
写给时代骄子的诗	(147)
从今天开始	(148)
我如一片秋叶	(149)

无 题	(151)
寄语远方	(152)
女儿苑歌	(153)
我明知此门不通	(154)
浩渺篇章	(155)
无名小花	(156)
永 芳	(157)
凭栏远眺	(158)
四月的北京	(159)
火 种	(160)
角 落	(161)
阶 梯	(162)
惋 惜	(163)
钓 鱼	(164)
学 习	(165)
教师自歌	(166)
石 猿	(168)
许是秋收季节	(169)
我也有过这样的童年	(170)
乡子归来	(171)
生活之河	(173)
人间蓬莱	(174)
神 箭	(175)
特殊的小河	(176)

第一辑

我愿以冬季偿还



海 涛

猛然抬头
见大海的波涛
在金色的春风中
拍打 远逝

似曾记忆的大海
也这般扬一串波涛
把一页帆推我眼底
迭起一团 迷恋

每一天都有帆
从我眼底匆来
又速速地离去
我宜如海洋般敷衍

只有你 我
单独幽会在海面上
把流萤飞光传递
溅我几多 苦涩

呵 我多么渴望
悠悠岁月中悄声碎语
有如这深邃的波涛
漂然的摇着我 你

也曾有过

多少个夜晚
从我身边悄然
而去那天上的星星
我 冷 寞
它 冷 寞

我期待着再有一天
它会像太阳一样
它会像月亮一样
拥 抱 我
亲 吻 我

也曾有过那个时刻
我们在轻风细浪上
我们在流云光波中
追 逐
戏 耍

星海天幕

三月 干燥的风
迎面扑来 离去
遗下几多忧怨 渴望

我于夜阑下眺望
高远深邃的夜空
见一页飘浮的帆

数不清 多少
嫉妒的 目光
在冷寞中诅咒

如果 我能驾舵
星海天幕中那只帆
去追回逝去的苦涩

那么 我宁愿
寻遍整个天体
找回那双柔情的眼睛

凝 神

绿色的大海中
扬起一团黄色的
希 冀

明朗浩瀚的苍穹下
流动着一片白色的
游 云

弯弯曲曲的沙滩上
刻着一条浅浅的
浪 痕

峰峦叠嶂的大山
披着一层诱人的
纱 裙

我站在天地间凝神
孤雁落霞伴我走进
夜 巷